

天下の奇勝

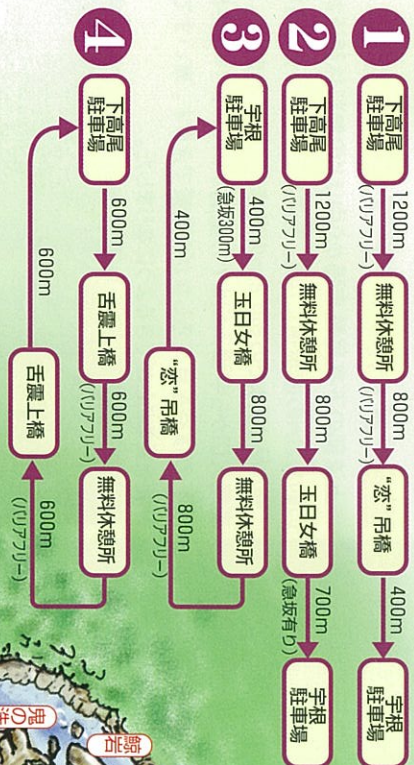
鬼の舌震

散策マップ

大自然が織り成す造形美 奇岩・巨岩のいろいろ

鬼の舌震は黒雲母花崗岩地帯で、これを妻伊川の支流大馬木川の急流が、長年にわたりに浸食し、また節理や罅穴によって造られた約2kmにわたるV字峡谷です。

おすすめ散策ルート



鬼の試刀岩

下高尾側から、舌震上橋を渡った橋詰の真下にある岩。節理により、巨岩がきれいに真っ二つに割れている。鬼が刀の試し切りをした岩といわれている。



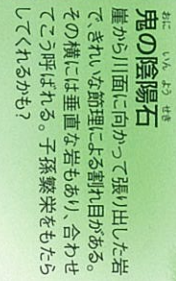
鬼の試刀岩

千畳敷

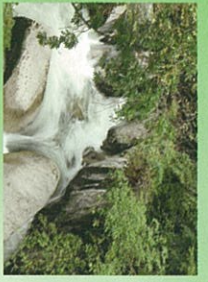
川面中央にどっしりと横たわり、面が平らな巨岩。節理により、巨岩が板状に割れたもの。



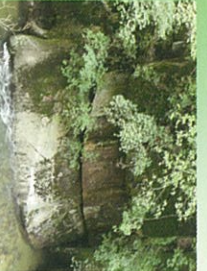
千畳敷



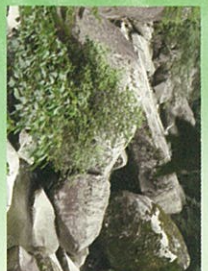
鬼の陰陽石
崖から川面に向かって張り出した岩で、きれいな節理による割れ目がある。その横には垂直な岩もあり、合わせてこのように呼ばれる。子孫繁栄をもたらしてくれるかも？



牛の首
舌震の最上流部の流れが一番急峻な場所。岩と岩が狭まった川面を、急流が水煙を上げて流れる様が牛の首に例えられる。



断崖
断崖絶壁の川面部分が、節理により、水平に縦重にも割れている。四角の木杵を何段にも重ね、湯気により、豆などを煮る道具「甑」に見立て、このように呼ぶ。



亀岩(鯨岩)
大小二つの丸い岩が前後に連なり、見る方向により、鯨の頭と尾、あるいは亀の甲羅と頭にも見えるのでこのように呼ばれる。田能村直入も「鯨石」として描いている。



豊岩
無料休憩所の左手横にある、大きな平面をもつ岩。その先端に、水瓶岩方向への遊歩道がある。



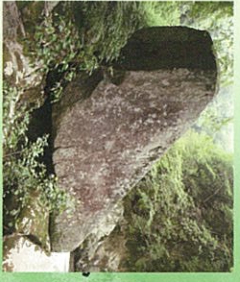
水瓶岩
渓谷内で最も有名で不思議な岩。「天下の奇勝」にふさわしく、高さ約30mの山肌の上に、一つだけ垂直に独立して立つ。これを歩道の上流部の山手から見ると、昔、水を貯めておいた「水瓶(はんど)」に見えるのでこのように呼ばれる。



小天狗岩
下流部に向かう遊歩道の対岸にそびえる高さ約60mにも及ぶ大絶壁。その上部が鳥帽子を被り、口を突き出した鳥天狗(からすてんぐ)に見えるのでこのように呼ばれる。



長瀬
川岸の岩肌が流れにより露出し、その下方部が浸食されて、淵じになっている地。下流部に砂防ダムが建設されるまでは、今以上に深淵であった。



鳥帽子岩
舌震の下流部の岩が点在する「猿渡り」と呼ばれる地点に、節理によって割れた岩が反り気味に立つ。昔の男子の礼装時の被り物「鳥帽子」に似るのでこのように呼ばれる。



糸原記念館
与野野史歌碑

雨川 駐車場

普通車のみ通行可
普通車のみ
遊歩道直下にある、高さ約7mの長い三角錐形の岩。軸先を天に向かって突き出した舟に見立てこのように呼ばれる。下手から見ると切っ先鋭い剣にも見えるので「剣岩」とも呼ばれる。

天狗岩

遊歩道上にそびえる高さ約80mにも及ぶ岩の断崖絶壁。昔、この岩から天狗が飛び降り遊んだ場所といわれ、また眼下の大きな平らな岩「大舞台・小舞台」で踊ったと伝えられる。

鬼の滝

天狗橋下流部の川の中に、水中からそく岩。顔面のような形で、穴による2つの穴が眼に見え、その間を水が流れる様は、まるで顔に覆われた「ラニ(鬼)」が涙をこぼすように見えるのでこのように呼ばれる。



鬼の滝



ご注意ください!

- 下高尾駐車場から渓谷を散策して宇根駐車場までの約2kmは徒歩のみの通行です。渓谷内は、約2kmのワヅラリ遊歩道のほか、旧遊歩道、雨川側遊歩道、林道等があります。危険な箇所もあります。ご注意ください。
- 渓谷内にお手洗いはありません。各駐車場のお手洗いをご利用ください。
- 渓谷内に電気、電話設備等はありません。お気を付けてください。携帯電話は通話可能です。
- 冬季の積雪時、遊歩道の除雪は行われず、滑りやすくなり、また立ち入りできない場合があります。
- 食べ物、飲料などのゴミは必ずお持ち帰りください。渓谷内は禁煙です。

美原原、三成を経て 国道43号 3-4号

1,200m